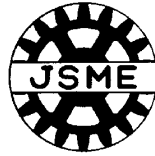


2019年6月17日

2019年度 計算力学技術者（CAE技術者） 上級アナリスト認定試験のご案内



一般社団法人日本機械学会
計算力学技術者資格認定事業委員会

後援： 日本機械工業連合会，日本産業機械工業会，日本電機工業会
協力： 本会HP参照
協賛： 本会HP参照

<目次>

1. 趣旨.....	1
2. 実施概要.....	2
3. 受験手続	
3. 1 認定までの流れ.....	4
3. 2 一次試験（書類審査）.....	5
3. 3 二次試験（面接審査）.....	6
3. 4 認定試験料.....	6
3. 5 合格基準.....	6
3. 6 その他.....	7
3. 7 お問い合わせ先.....	7

1. 趣旨

趣旨 高性能かつ廉価で使い易いPCやOSが普及し、様々な汎用計算力学（CAE）ソフトウェアが簡便に利用できるようになり、計算力学のユーザー層が急速に広がっています。一方、グラフィカル・ユーザー・インターフェースが整備されてデータ入力が簡便になり、可視化技術の進歩によって解析結果がきれいに表示されるようになってきたとはいえ、計算力学（CAE）ソフトウェアをブラックボックスとして利用して信頼できる解を得ることはまだできません。一見するととっても美しい解析結果が得られたとしても、境界条件の設定間違い、不適切な要素分割、あるいは不適切なアルゴリズムの選択などによって、まったく見当違いの解析結果を得ているかもしれないという危険性を常にはらんでいます。力学計算は、解析対象の性能や安全性などに直結する重大な任務を担っており、知らずに誤った解析結果を採用してしまうということは大きな損失につながります。このような状況において計算力学解析結果の信頼性を担保するためには、計算力学（CAE）ソフトウェアの品質保証に加えて、計算力学技術者（CAE技術者）の力量管理が大変に重要であると言えます。

以上のような認識のもとに2003年度より開始した「計算力学技術者（CAE技術者）」認定事業について、最上位級にあたる「上級アナリスト」の認定事業を今年度も実施致します。

資格取得のメリット 技術者は本認定により、自身の技術レベルやキャリアの裏づけとすることができます。また、技術者を雇用する側では業務品質保証となることは勿論のこと、技術者の採用や教育、業務のアウトソーシングの際に、人材のレベルを測る尺度としても活用することができます。技術者のモチベーションや業務精度の向上は、技術者を取り巻く環境のサステナビリティを高めるものと言えるでしょう。既に認定を受けた技術者からは「自信を持って解析を行えるようになった」「顧客からの信頼度が向上した」「スキルアップしたことでモチベーションが向上した」等の意見が多数寄せられています。

これまでの試験の概要 2018年まで既に16回の試験を実施し、上級・1級・2級・初級合わせて計8,954名の合格者を輩出しました。認定者は主に製造業界（素材・部品）（電子・電機）、ソフトウェア業界（ソフト開発販売）等の第一線で活躍しています。また、上級・1級・2級の合格者は本会HPに氏名を掲載しています。

既に1級資格を有している方におかれましては、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

2. 実施概要

実施概要 試験の申し込みは「計算力学技術者（CAE技術者）個人ページ」より受け付けます。本認定は一次試験（書類審査）と二次試験（面接審査）の2段階で行います。2019年7月下旬に一次試験を行い、一次試験合格者には8月中旬に二次試験のご案内をお送りします。二次試験については固体力学分野・振動分野を2019年9月15日（日）、熱流体力学分野を9月22日（日）に実施致します。本試験において所定の成績を修めた方に、認定証を発行致します。

資格更新制度 本認定の有効期限は認定証の発行より5年後の3月31日です。日々の計算力学解析業務等に関する更新審査を受けて合格すれば、引き続き5年間有効となります。資格更新制度に関する詳細は本会HPをご参照下さい（「学会 TOP」→「資格・認証・認定」→「計算技術者の資格認定」→「資格更新制度」）。

認定レベル（固体上級アナリスト） 計算力学技術者（固体上級アナリスト）の認定技術レベルは次の通りです。固体力学の有限要素法解析に関して、理論及び実務^{注1}の両面において幅広く深い知識と解析経験を有し、さらにCAE解析プロジェクト^{注2}を企画・マネジメントできる^{注3}とともに、高い倫理観を持ち、顧客や社会に対してプレゼンテーションできる。

認定レベル（熱流体上級アナリスト） 計算力学技術者（熱流体上級アナリスト）の認定技術レベルは次の通りです。熱流体力学分野の解析に関して、理論及び実務^{注1}の両面において幅広く深い知識と解析経験を有し、さらにCAE解析プロジェクト^{注2}を企画・マネジメントできる^{注3}とともに、高い倫理観を持ち、顧客や社会に対してプレゼンテーションできる。

認定レベル（振動上級アナリスト） 計算力学技術者（振動上級アナリスト）の認定技術レベルは次の通りです。振動分野の有限要素法解析に関して、理論及び実務^{注1}の両面において幅広く深い知識と解析経験を有し、さらにCAE解析プロジェクト^{注2}を企画・マネジメントできる^{注3}とともに、高い倫理観を持ち、顧客や社会に対してプレゼンテーションできる。

注1 研究者に対する「実務経験」の考え方

固体力学や熱流体力学、振動関連の研究において、実験とCAE解析の比較検討を行う際に経験した両者の結果の差異を縮めるために行った様々な実験的、計算上の工夫の総称のこと。

注2 CAE解析プロジェクト

研究開発・製品設計や製品の事故原因調査などにおいて、CAE解析を中心的な手段として活用する際の、そのCAE解析タスク全般のこと。

注3 CAE解析プロジェクトの企画・マネジメント能力

上記で定義されるCAE解析プロジェクトにおいて、CAE解析タスク全般の企画立案、及び得られる解析精度や信頼性の保証、結果の活用法について実質的な責任を持つてあたる能力のこと。

受験資格 解析実務やCAE解析プロジェクトの企画・マネジメントについて7年以上の経験を有し、受験を希望する分野の1級資格を有すること。1級試験との同年度受験は認めません。

(表 1) 上級アナリスト認定試験の開催日時, 会場, 認定試験料・認定登録料

	固体力学分野の有限要素法解析技術者	熱流体力学分野の解析技術者	振動分野の有限要素法解析技術者
一次試験 (書類審査) ¹⁾	7月下旬 (予定)		
二次試験 (面接審査) ²⁾	9月15日 (日)	9月22日 (日)	9月15日 (日)
定員	10名	10名	10名
書類審査料 (一次試験)	15,500円		
面接審査料 (二次試験)	30,900円		
認定登録料 (合格者のみ) ³⁾	3,100円		
二次試験会場	<p>●日本機械学会会議室〔東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5F〕</p> <p>交通：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR 総武線「信濃町駅」駅前 (徒歩 1 分) [JR 信濃町駅は総武線のみ停車] ・都営大江戸線「国立競技場駅」(徒歩 6 分) <p>https://www.jsme.or.jp/about/about-jsme/access/</p>		

- 1) 一次試験 (書類審査) 合格者には, 8月中旬頃に二次試験のご案内をお送り致します。
- 2) 二次試験 (面接審査) の所要時間は30分です。開始時間の10分前までに会場にお越し下さい。なお, 日時の指定はできません。
- 3) 認定登録料には, 認定書の発行手数料及び登録データ管理料が含まれています。

3. 受験手続

3. 1 認定までの流れ

①個人ページ作成 ↓	随時 ※ I D・パスワードを取得して下さい。
②受験申込 ↓	申込期間：2019年6月20日(木)～7月9日(火) ※個人ページにログイン後、メニューの「お申し込み」より受験申込を行って下さい。
③受験書類作成 ↓	提出期間：2019年6月20日(木)～7月23日(火)【必着】 ※「お申し込み」作業の完了後、メニューの「受験申請書類」にお進み下さい。
④一次試験(書類審査) ↓	2019年7月下旬(予定)
⑤一次試験合否発表 ↓	2019年8月中旬(予定)
⑥二次試験(面接審査) ↓	2019年9月15日(日) 固体力学分野・振動分野 2019年9月22日(日) 熱流体力学分野
⑦二次試験合否発表 ↓	2019年11月上旬～中旬(予定)
⑧認定申請 ↓	2019年11月上旬～12月中旬(予定)
⑨認定証到着 ↓	2019年12月下旬～2020年1月上旬(予定)
⑩合格者氏名掲載	ホームページ上に掲載(予定)

上記のスケジュールは一部変更となる場合もございます。本会 HP を適宜ご確認ください。

3. 2 一次試験（書類審査）

必要書類 必要書類のフォームは全て「計算力学技術者（CAE 技術者）個人ページ」の「受験申請書類」画面に掲載しており、受験申込後に作成することができます。

名称	必要部数	備考
1. 受験票・写真票	1 部	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ページにて作成し、写真を貼付 ・受験票と写真票は切り離さない
2. 一次試験（書類審査）提出書類 ¹⁾	<ul style="list-style-type: none"> ・①～③の書類をまとめ、左上一箇所をホッチキス留めしたものを「4部」提出 ・④のうち1部はオリジナルとし、それ以外は全てコピー可 	①解析実務や CAE 解析プロジェクトの企画・マネジメントについて、7年以上の経験に関する書類 <ul style="list-style-type: none"> ・継続した経験でなくても可
		②あなたが携わった代表的な解析実務経験 1 件に関する説明書類 【内容】 あなたが実際に携わった代表的な解析実務経験について 1 例挙げ、その概要を記述せよ。概要には以下の事項をすべて含めること。 (1) 時期・期間 (2) 解析対象・内容・用いた解析ソフト (3) あなたの立場と役割 (4) 解析を進める上で遭遇した課題とその克服に向けて工夫した点 ③あなたが携わった CAE 解析プロジェクトの企画・マネジメント経験の代表的な 1 件に関する説明書類 【内容】 あなたが実際に携わった CAE 解析プロジェクトの企画・マネジメント経験について代表的な 1 例を挙げ、その概要を記述せよ。概要には以下の事項をすべて含めること。 (1) 時期・期間 (2) CAE 解析プロジェクトの概要 (3) 企画・マネジメント内容 (4) あなたの立場と役割 (5) CAE 解析プロジェクトを企画・マネジメントする上で遭遇した課題とその克服に向けて工夫した点
3. 一次試験料振込の際の払込兼受領証 または 「一次試験（書類審査）免除証明書」 ²⁾	どちらか 1 部	<ul style="list-style-type: none"> ・どちらの場合にも必ず「コピー」を提出³⁾ ・この時点では二次試験料は振り込まないこと

- 1) 一度提出した書類の差し替えは原則として認めません。
- 2) 「一次試験（書類審査）免除証明書」をお持ちの方は、一次試験料は無料となります。
- 3) 原本は必ずお手元に残して下さい。

一次試験（書類審査）の免除 「一次試験（書類審査）免除証明書」をお持ちの方は、一次試験が免除となり、一次試験料も無料となります。但し、受験申込と必要書類の提出は、他の受験者と同様に行う必要がありますのでご注意ください。

送付先 「個人ページ」の「受験申請書類」画面に掲載の「宛名ラベル」をご利用の上、ご送付下さい。ご自身で記入される場合には、封筒には必ず「分野」及び「級」（例：固体上級）を朱書きして下さい。

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2 丁目 4 番地 12 号 新宿ラムダックスビル
(株) 春恒社内 日本機械学会 CAE 技術者試験事務局

送付方法 「簡易書留」を推奨しています。（個別の書類の到着確認にはご対応できません。到着確認を行いたい方は、発送時にご自身で追跡サービスをお申し込み下さい。）

送付期限 2019 年 7 月 23 日（火）【必着】

書類の取り扱い 提出書類は返却致しません。また、本試験以外の目的に使用されることはありません。

3. 3 二次試験（面接審査）

一次試験（書類審査）合格者には二次試験（面接審査）を受けて頂きます。

二次試験では、一次試験時に提出頂いた「代表的な解析実務経験」及び「代表的な CAE 解析プロジェクトの企画・マネジメント経験」に関するプレゼンテーションを複数の面接試験官の前で 15 分行って頂きます。その後、一次試験（書類審査）申請書類及び本プレゼンテーション内容を含んだ試問を 15 分間行います。

発表においては、Microsoft PowerPoint などのプレゼンテーションソフトで発表用スライドを作成頂き、面接当日、その印刷物を「4 部」ご持参下さい。本書類は二次試験終了時にその場で返却致します。

3. 4 認定試験料

- ・一次試験（書類審査）の認定試験料については、「計算力学技術者（CAE 技術者）個人ページ」の「受験申請書類」に郵便局の「払込取扱票」の記入例を掲載しております。郵便局にて「払込取扱票」を入手の上、記入例のとおり作成し、お支払い下さい。
- ・二次試験（面接審査）の認定試験料の支払い方法は、一次試験合格者にのみ通知致します。
- ・振込料金は申請者の負担となりますのでご了承下さい。
- ・一度振り込まれた認定試験料・認定登録料は、いかなる理由があっても返金できません。
- ・原則として請求書および領収書の発行は行いません。

3. 5 合格基準

一次試験（書類審査）では、2 項目（A：解析実務経験の質、B：CAE 解析プロジェクトの企画・マネジメント能力）をそれぞれ 5 段階評価し、2 項目ともに 4 以上であることが合格基準です。

二次試験（面接審査）では、3 項目（A：解析実務経験の質、B：CAE 解析プロジェクトの企画・マネジメント能力、C：倫理感・プレゼンテーション能力）をそれぞれ 5 段階評価し、3 項目すべてが 4 以上であることが合格基準です。

3. 6 その他

・車いすで受験される方や体の不自由な方は、お申し込みの際に事務局までご相談下さい。

3. 7 お問い合わせ先

一般社団法人日本機械学会

計算力学技術者（CAE技術者）認定試験 担当職員／金子

E-mail caenintei@jsme.or.jp /TEL 03-5360-3506/FAX 03-5360-3509

以上